

2019 年度事業報告書

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

NPO 法人アジュール舎

1. 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
- ・会員数 67 人、法人通信 4 回発行。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事項

1) 児童デイころぼっくる（児童福祉法 多機能型障害児通所支援事業）

- ・本館の外装及び屋根の葺き替え工事を実施した（2019 年 10 月 21 日～11 月 25 日）。

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 対象 (E) 人数
ころぼっくる幼児期親子療育 (児童発達支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 亀口史洋療育長を所長とし、法定事業全体を統括する役職とした。 ・ 亀口公一会長が、所長の療育顧問を担った。 ・ 親支援員は、専属 2 人と療育支援員との兼務 2 人の 4 人体制で行った。 ・ 昨年度まで非常勤の療育支援員として勤務してくれていた藤原綾乃さんを短時間常勤職員として採用した。 ・ 長年幼児期の発達支援にかかわってこられた小山三奈子さんを短時間常勤職員として採用した。 ・ 非常勤の親支援員だった渡辺美也子さんを短時間常勤職員として採用した。 ・ 10 月 30 日にケース検討研修会を終日行った。 ・ グループごと隔週で親さろんを実施した。 ・ すべての利用児の親御さんに親支援員を配置した。 ・ 親支援員による個別相談を実施した。 ・ 新 1 年生の保幼小連絡会に参加した。 ・ 6 月に京都文教大学 4 回生 1 人が、保育士課程施設実習を行った。 ・ 7 月に就学オリエンテーションを 	(A) 火～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 10 人 (非常勤・パート職員含)	(D) 幼児 (E) 50 人 (宇治市 50 人)

	<p>実施した。年間を通して就学に向けた継続支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月に施設見学会を実施した。 		
はらっぱ学齢期子親療育 (放課後等デイサービス)	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度まで非常勤の療育支援員として勤務してくれていた小山美保さんを短時間常勤職員として採用した。 ・長年地域の幼児教育、保育現場で経験を積まれてきた石川千里さんを短時間常勤職員として採用した。 ・宇治市シルバー人材センターより、送迎担当として新たに男性1人を派遣してもらった。 ・10月30日にケース検討研修会を終日行った。 ・すべての利用児の親御さんに親支援員を配置した。 ・グループごと月1回の親さろんを実施した。 ・10月に親御さん向け講演会「小学生・中学生の心の育ちと社会性の発達」を実施した。 ・親支援員による個別相談を実施した。 ・12月に新1年生を対象にした見学会を開催した。 ・3月に京都橘大学理学療法学科の学生1人の体験見学があった。 	<p>(A) 火～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 15人 (非常勤・パート職員含)</p>	<p>(D) 小学生・中学生 (E) 69人 (宇治市68人、京都市1人)</p>
れら訪問療育 (保育所等訪問支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・ころぼっくる幼児期親子療育利用児の幼稚園や保育所への訪問支援に取り組んだ。 ・訪問支援員と親支援員が連携を図り実施した。 ・日ごろから親御さん、園や学校から情報収集を行った。 	<p>(A) 火～金曜日 (B) 園、学校へ訪問 (C) 2人(兼務)</p>	<p>(D) 幼児～小学生・中学生 (E) 3人</p>

2) 子ども発達相談支援室 ぴりか (児童福祉法 障害児相談支援事業)

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数
<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業の管理者と相談支援専門員を交代。原田康信から、管理者は亀口史洋所長、相談支援専門員は渡辺美也子さんが担当した。 ・ころぼっくる(児童発達支援)とはらっぱ(放課後等デイサービス)に通所している利用児の切れ目のないモニタリングと、サービス等利用計画の作成、面談を行った。 ・子どもの育ちの不安や悩みについては、児童デイころぼっくるの親支援員と連携を図った。 ・必要に応じて他機関と情報共有等の連携を図った。 	<p>(A) 水～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 3人</p>	<p>(D) 幼児～小学生・中学生 (E) 117人</p>

3) アジール心理発達相談室（自主事業）

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数
<ul style="list-style-type: none"> ・児童デイこころぽっくるやすぷりんぐと連携を図りながら、親子支援を実施した。 ・ペアカウンセラーとともに家族心理カウンセリングを実施した。 	(A) 火、水曜日 (B) アジール心理発達相談室 (C) 2人	(D) 幼児～大人 (E) 14人

4) すぷりんぐ（フリースペースすぷりんぐ/アジール親子塾）（自主事業）

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数
<ul style="list-style-type: none"> ・アジール親子塾では、学習支援と親御さんの教育相談を行った。 ・8月に夏の特別プログラムを行った。 ・3月にお楽しみ会を開催した。 ・アジール親子塾は、立ち上げから丸15年になる3月で閉塾した。 ・地域の人の協力を得ながらアジールガーデンで花や野菜を育てた。 ・SNS (social network service) を通して情報発信を行った。 ・宇治市自立支援協議会の子ども部会に参加した。地域の子どもの課題について、福祉と教育機関、行政や社会福祉協議会のメンバーとともに解決策を検討した。 	(A) 火～金曜日 (B) フリースペースすぷりんぐ (C) 5人	(D) 小・中学生 (E) 11人

(2) その他の事業

- ・今年度の取り組みはなかった。